

分娩に関する入院費用について

2023年4月1日から分娩料が変更されます。入院料金の概算は以下のとおりです。

【自然分娩】

	～2023年3月31日		2023年4月1日～		
	時間内	時間外	時間内	時間外	休日・深夜
7日間入院の場合	520,000	560,000	570,000	620,000	670,000
出産一時金	420,000	420,000	500,000	500,000	500,000
差引自己負担額	100,000	140,000	70,000	120,000	170,000

【帝王切開】（3割負担の方）

	～2023年3月31日		2023年4月1日～		
	時間内	時間外	時間内	時間外	休日・深夜
9日間入院の場合	400,000	520,000	450,000	500,000	550,000
出産一時金	420,000	420,000	500,000	500,000	500,000
差引自己負担額	-	100,000	-	-	50,000

*上記金額はあくまで一般的なケースの概算ですので、妊婦さんの状況により実際の金額は異なります。

*一児を超える場合、一児ごとに別途料金が必要です。

*時間内とは、月～金（祝日・年末年始除く）の09:00～17:00です。

*時間外とは、月～金（祝日・年末年始除く）の06:00～08:59、17:01～21:59、土曜日の06:00～21:59です。

*休日・深夜とは、日曜・祝日・年末年始の09:00～17:00または全ての日の22:00～05:59です。

*上記において、祝日とは振替休日を含み、年末年始とは12月29日～1月3日をいいます。

*特別室の利用に関する費用及び新生児に必要な費用は別途必要です。

*不明な点がございましたら総合受付⑤番窓口にてお尋ねください。

愛媛大学医学部附属病院 医事課 入院担当

【周産期登録のための説明書】

当院では個々の患者さんの分娩時のデータを集積するとともに、集計及び分析を行い、今後のよりよい妊娠・分娩管理に役立てるようにしております。また、これらのデータの一部はわが国の産婦人科医の集まりである財団法人 日本産婦人科学会（日産婦学会）という学術団体が実施している全国規模の集計ならびに分析の基礎データとして提供され、集計されたデータは学術研究を目的として統計解析等に広く利用されています。

日産婦学会の集計に用いられるデータの具体的な内容としましては、患者様がお住いの都道府県、以前の妊娠・分娩の回数、今回の妊娠にあたって不妊症の治療を受けたかどうか、妊娠前から治療中の病気があったかどうか、妊娠中の合併症の有無、分娩時の日時、分娩した時に妊娠週数、帝王切開であったかどうか、分娩時の処置内容（赤ちゃんの心音の異常の有無、出血量など）、赤ちゃんの性別、生まれる前あるいは生まれた後に何らかの処置を行った場合はその内容、万一妊娠中あるいは生まれた後に赤ちゃんに不幸があった場合はその原因病名と処置内容などです。

なお、日産婦学会で集積されるデータには患者様個人情報特定する内容は含まれないため、これらのデータから患者様の個人的な情報が漏洩することは決してありませんのでご安心ください。

もし、あなたの分娩時のデータを日産婦学会の集計に用いることに了承いただけない場合は、その旨担当医までお申し出ください。なお、その場合でも、今後のあなたの診療内容には、何ら影響しないことを申し添えさせていただきます。

その他ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく担当医にお尋ねください。